



災害時の連携や教育交流、観光物産交流など、幅広い分野で交流 千葉県市川市と相互交流に関する協定を締結



↑協定調印式で手を合わせる（左から）遠藤忠一喜多方市長、村越祐民市川市長、小椋敏一北塩原村長、薄友喜西会津町長

9月4日、町では千葉県市川市と相互交流協定を締結しました。この協定は、災害時の連携や教育交流、観光物産交流など、幅広い分野で広く交流することを目的に締結するもので、首都圏に位置し、50万人近い人口を有する市川市との交流を通して、本町のさらなる交流人口拡大を目指していきます。

協定の調印式は、本町と同じく市川市と相互交流協定を締結する喜多方市、北塩原村と合同で、喜多方市役所を会場に行われました。

納税貯蓄組合長として14年の長きにわたり尽力

安部さんに納税功労者等地方振興局長感謝状



↑佐久間局長から感謝状を受け取る安部さん

8月22日、平成30年度納税功労者等地方振興局長感謝状贈呈式が町役場で行われ、樟山納税貯蓄組合長の安部一壽さんに佐久間弘元会津地方振興局長から感謝状が贈られました。安部さんは「この受賞は私一人の力ではなく、組合員の理解があったおかげ。なお一層の啓蒙活動に励んでいきます」と受賞の感想を述べました。また、当日は個人県民税優良町村知事感謝状の伝達式も併せて行われ、薄町長が佐久間局長から感謝状の伝達を受けました。町の徴収率は他市町村と比較して高い水準にあり、5年連続でこの感謝状の伝達を受けています。

気軽にご相談ください

秋の行政相談・人権相談を行います



10月15日～21日は「行政相談週間」です。町では、特設行政相談所を開設し、役所や特殊法人などの仕事に対する苦情、意見や要望を受け付け、解決のお手伝いをします。また、併せて特設人権相談所を開設し、人権問題に関する相談などに応じます。相談は無料で秘密は堅く守られます。この機会にご相談ください。

- ◆行政相談委員 田崎宗作さん（小杉山）
- ◆人権擁護委員 長谷川孝志さん（森野）、嶋田純子さん（下野尻）、長谷川成博さん（梨平）

- ◎10月17日（水）
午前9時30分～正午 新郷連絡所
午後1時～3時30分 奥川みらい交流館

- ◎10月18日（木）
午前9時30分～正午 保健センター
午後1時～3時30分 町公民館

<問い合わせ先>

総務課 行政管理係（行政相談） ☎ 45-2211
町民税務課 町民生活係（人権相談） ☎ 45-2215



10月31日（水）から
体育館展示がプレオープン！

11月3日（土）

- 9:00～ オープニングセレモニー
- 10:00～ 民俗芸能と民謡の集い
- 11:30～ OKOME音楽祭 **New!!**

11月4日（日）

- 9:00～ 福島ホープス野球教室 **参加者募集!!**
- 9:30～ にしあいづ紅葉ウォーク **参加者募集!!**
（共催：第11回いきいき健康ウォーク in 西会津）
- 10:00～ 丞神デナー SHOW!! **参加者募集!!**
- 10:30～ 日本一うまい！新米アピール選手権（米フェス） **New!! 参加者募集!!**
- 12:00～ 第20回桐ゲタ投げ全国大会
- 13:00～ 丞神デナーショー
- 13:30～ 福島ホープス ファン感謝祭
- 14:30～ 西会津ふるさと大抽選会

両日開催

- 10:00～ N-トレジャーハント **New!!**
- 10:00～ 西会津のソウルフード！
バケツ肉まつり
- 10:00～ 農家レストラン（米フェス）
- 10:00～ キッズパーク（ふわふわ、ミニSL）
- 10:00～ 至福のスイーツマウンテン
- 10:00～ ごはん食堂（米フェス）

※詳細は配布されるチラシをご覧ください。

<問い合わせ先>

町ふるさと振興推進委員会事務局
（商工観光課）
☎ 45-2213 FAX 45-2241

第33回を数える秋の恒例イベント「西会津ふるさとまつり」が11月3日、4日に開催されます。

恒例の「桐ゲタ投げ全国大会」「にしあいづ紅葉ウォーク」のほか、町のおいしい米の魅力を発信する「日本一うまい！米アピール選手権」「ごはん食堂」や、福島ゆかりのアーティストによる「OKOME音楽祭」、会場内を謎解きしながら宝探しをする「N-トレジャーハント」など、楽しいイベントが盛りだくさんです。

また、ミネラル野菜をはじめとした町内産の農産物や加工品の販売に加え、西会津の秋の味覚が味わえる「農家レストラン」、さらには町内外からさまざまなグルメが出店コーナーに軒を連ねます。西会津ふるさとまつりにぜひご来場ください。

OKOME音楽祭 ▶▶▶▶▶

渡辺俊美や音速ラインも出演決定！
詳細は町ホームページでチェック！



渡辺俊美 a.k.a THE ZOOTIG



音速ライン



西会津の秋の「楽しい」がぎゅっと詰まった2日間
11月3日、4日は「西会津ふるさとまつり」



皆さんの貴重な提案をお待ちしています

まちづくり提案制度「町長へのおたより」受付中

町では、町民の皆さんとの対話を重視し、町政運営を進めています。この対話の方法のひとつとして、まちづくり提案制度「町長へのおたより」を実施しています。詳しくは町ホームページをご覧ください。

◆「町長へのおたより」の出し方

◎提案用送信フォームから＝町ホームページの送信フォームから、必ず全ての欄に入力して送信してください。

◎提案用送信フォーム以外から＝次の必要事項を記入の上、郵送またはファクス、電子メール (teian@town.nishiaizu.fukushima.jp)で提案してください。

◎必要事項＝①住所、②氏名、③性別、④年齢、⑤電話番号、⑥回答希望の有無

◆提案内容の公表 提案の概要は、町ホームページや町広報紙で公表します。公表の際は性別と年代のみを表示します。

◆注意事項 町役場本庁舎、奥川みらい交流館、新郷連絡所、町公民館、西会津中学校図書館に設置する提案箱での受け付けは行わないこととしましたのでご注意ください。

<問い合わせ先>

企画情報課 情報政策係 ☎ 45-4536

8月24日開会「平成30年度補正予算」「請負契約の締結」

町議会臨時会報告 2件の議案を審議・可決

◆平成30年度一般会計補正予算(第2次)＝「第30回ふくしま緑の百景歩こう会」の開催に係る必要経費として185万円を増額

◆さゆり公園野球場スコアボード改修工事・請負契約

の締結＝さゆり公園施設長寿命化計画に基づく老朽化した野球場スコアボードの改修工事で、その請負契約の予定価格が5000万円を超えることから、条例に基づき議会に提案

町長コラム

その1

“光陰矢の如し”というが、昨年8月に町長に就任してから早いもので1年が経過した。この間、副町長・教育長不在の中で、活気ある西会津を取り戻すために、県内をはじめ国の機関、企業や団体などにあいさつ回りと、町の応援団としての協力をお願いしてきた。8年間のブランクを感じたが、皆さんからは励ましの言葉をいただき元気が出た。この1年間を振り返ってみると、会議や行事、陳情活動などの連続で、あっという間の1年であった。4月からは、県から副町長を、埼玉県戸田市から教育長を迎え、新体制が整った。これから町の最大の課題である人口減少対策に取り組むとともに、公約の実現に向け一段ギアを上げていかな

ければと心に誓う。

そんな中で、実現できたことが、①4月からの保育料無料化、②なつかしc a rショーの復活開催、③要望の多かった定期バス(定時定路線バス)を10月1日から運行開始、④高齢者の免許証自主返納者に対してのバス・タクシー券の助成、除排雪の支援事業などを実施することができて、少しホット一息。

7月17日から役場庁舎が旧西会津小学校に移転し業務を開始した。新しい庁舎で心機一転、これからが本番。町を変えるには、私を含め職員が変わらねばならない。そんな思いを強くした。

さあ、頑張るぞ!! 西会津町長 薄友喜

ふくしまボランティアフェスティバルでの受賞を薄町長に報告

荒海さんらに県社会福祉協議会長表彰

荒海孝子さんと西会津語りの会が8月4日に開かれた「第21回ふくしまボランティアフェスティバル」で県社会福祉協議会長表彰を受賞しました。荒海さんは小・中学生への学校支援が評価され、西会津語りの会は町内での昔語りや児童生徒への伝承活動などが評価され、今回の受賞となりました。

8月20日、町役場を訪れた荒海さんらは薄友喜町長に受賞を報告し、薄町長は「ボランティアの重要性は年々高まっています。町としても支援していきますので、気軽に相談してください」と受賞を祝福しました。



↑左から薄町長、荒海孝子さん、西会津語りの会の新田房子さん、細野シズエさん、荒海與志男さん

第12回市町村対抗福島県軟式野球大会西会津チーム結団式・激励会

市町村対抗軟式野球 西会津チームが健闘誓う

8月28日、町公民館では第12回市町村対抗福島県軟式野球大会西会津チーム結団式・激励会を開催しました。

式では、市町村対抗福島県軟式野球大会西会津町実行委員会の渡部憲実行委員長があいさつした後、薄町長が「普段通りプレーすれば結果はついてくるはず。楽しむ気持ちで頑張ってきてください」と激励しました。町旗とユニフォームが町チームに手渡された後、清水啓佑主将が選手宣誓を行い、秦千代栄さんが「初戦を勝って勢いを付け、昨年の雪辱を果たしたい」と選手を代表してあいさつしました。町チームの初戦は9月9日に行われ、健闘しましたが1対6で猪苗代町チームに敗れました。



↑結団式・激励会に出席した皆さんで記念撮影

ご寄付ありがとうございます

ビアガーデンの益金の一部を町に寄付

9月6日、町商工会の築田新一青年部長と氏家待子女性部長が町役場を訪れ、7月27日、28日に行われた「西会津・納涼ビアガーデン」の売り上げの一部を町に寄付しました。2人は「町の発展のために役立ててください」と薄町長に売り上げの一部を手渡し、薄町長は「町を元気にするには若い人と女性の力が必要です。町に要望があれば何でも言ってください」と話しました。

野沢駅前通りの「たかはし桜公園」で開かれたビアガーデンは、今年も大勢の家族連れなどでにぎわいました。



↑左から町商工会の布施慶久さん、薄町長、築田新一青年部長、氏家待子女性部長